

## 脚本家・倉本聰さんと放送作家・小山薫堂さんが旅する 紀行ドキュメンタリー『妄想ふたり旅』 12月25日(水)20時から「J:COM テレビ」で放送 日本を代表する作家2人ならではの視点で、地域の魅力を再発掘

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦、以下J:COM)は、倉本聰さんと小山薫堂さん出演の紀行ドキュメンタリー『妄想ふたり旅』を制作し、2019年12月25日(水)20時よりJ:COMのコミュニティチャンネル「J:テレ」(J:COM テレビ)で放送いたします。さらに、J:COM が提供する地域情報アプリ「ど・ろーかる」で配信<sup>\*1</sup>を行いますので、スマートフォンやタブレットで外出先など、全国どこでもご視聴いただけます。

<sup>\*1</sup>通信料はお客さまのご負担となります。

『妄想ふたり旅』とは、倉本聰さんと小山薫堂さんがそれぞれ訪れたい場所に出向き、その土地の風土や文化、歴史など感じたことから妄想を膨らませ、シナリオを紡ぐ紀行ドキュメンタリーです。今回訪れた場所は、長崎。さだまさしさん所有の「詩島」、一本柱鳥居や被爆クスノキが保存されている「山王神社」などを訪れ、番組の最後には訪れた場所を舞台にオリジナル妄想ストーリーが完成します。

番組ナレーションは『北の国から』の蛍役を務めた女優の中嶋朋子さんが担当。

小山薫堂さんが、「旅をしながら倉本ゼミを受けているような気分だった」と語った、『妄想ふたり旅』を是非、「J:テレ」(J:COM テレビ)でお楽しみください。

J:COM は、これからも「地域の魅力を発掘し、J:COM 全エリアに」をコンセプトに展開する「J:テレ」(J:COM テレビ)の放送を通じて、地域の魅力を全国の皆さまにお届けしてまいります。

倉本聰 × 小山薫堂

### 妄想ふたり旅



#### <出演者>

			
倉本聰	小山薫堂	さだまさし(特別出演)	中嶋朋子(ナレーション)

<放送概要> ※放送内容は、予告なく変更になる場合があります。

■「J:COM テレビ」

番組タイトル	『倉本聰 小山薫堂 妄想ふたり旅』
放送日時	2019年12月25日(水) 20:00~21:30 【再放送】2019年12月28日(土)14:00~、30日(月)21:00~ 2020年1月1日(水)18:00~、10日(金)19:30~
放送チャンネル	「J:COM テレビ」(J:テレ) 《チャンネル番号》 札幌・仙台・関東エリア:10ch、関西・福岡エリア:12ch 下関エリア:111ch、熊本エリア:11ch ※大分ケーブルテレコムのエリアでは、ご視聴いただけません。  《視聴可能エリア》全国の J:COM サービスエリア 「J:COM」の有料サービスの加入・未加入を問わず、「J:COM」のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料でご視聴いただけます。 《視聴可能エリアを確認するには》 <a href="https://www.jcom.co.jp/area_search/">https://www.jcom.co.jp/area_search/</a> ※サービスエリア内でも一部ご視聴になれない地域がございます。
特設ホームページ	<a href="https://www2.myjcom.jp/special/jtele/mousoufutaritabi/">https://www2.myjcom.jp/special/jtele/mousoufutaritabi/</a>

<配信概要> ※配信内容は、予告なく変更になる場合があります。

番組タイトル	『倉本聰 小山薫堂 妄想ふたり旅』
配信日時	2019年12月25日(水) 20:00~21:30
アプリ名	地域情報アプリ「ど・ろーかる」
アプリ価格	無料 ※通信料はお客さまのご負担となります。
インストール方法	《アプリ詳細、インストールはこちら》 <a href="https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/">https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/</a>

ジュピターテレコムについて [www.jcom.co.jp](http://www.jcom.co.jp)

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社70局を通じて約552万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,164万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※世帯数は2019年9月末現在の数字です。

◆「J:COM テレビ」について

「J:COMテレビ」はJ:COMのネットワークを生かして、“地域発”のコンテンツを“全エリア”へお届けするオリジナルチャンネルです。全国各地のご当地情報や、音楽ライブ、スポーツなどの大型コンテンツはもちろん、ラジオとのコラボレーションなど、さまざまな取り組みを通じて、ケーブルテレビならではの魅力を発信します。

(チャンネル番号: 全て地上デジタル 札幌・仙台・関東エリア:10ch、関西・福岡エリア:12ch、下関エリア:111ch、熊本エリア:11ch)

◆地域情報アプリ「ど・ろーかる」について

「ど・ろーかる」は、地域の“今”をお届けする全く新しい地域情報アプリです。コミュニティチャンネルで放送している地域のニュースや、特別番組をライブ配信しますので、外出先からでもスマホやタブレットでお住まいの地域のニュースが視聴できます。また札幌の方が福岡の番組を見られるなど、お住まいのエリアに限らず J:COM 全サービスエリアの番組をお楽しみいただくことができます。

